

# FASB が特定のリース会計の問題点を解決する公開草案を公表

No. US2020-08

October 22, 2020

## 要点

米国財務会計基準審議会 (FASB) は、特定の取引における基礎となる経済性の反映方法、ならびに適用コストおよび複雑性についての財務諸表作成者の懸念に対応するため、リース基準の修正を提案しました。本公開草案は、(a) 特定の販売型リースに係るリース開始時の損失認識への対応、(b) 借手がリース負債を再測定するオプションの提供、(c) 特定の修正に係る条件変更の会計処理の適用の免除を行うものです。

## 最新の動向

2020年10月20日、FASBは、会計基準コード化体系 (ASC) 842「リース」の修正を提案する公開草案を公表しました。本公開草案の内容は、以下のとおりです。

- 変動リース料を伴う販売型リースの損失認識

貸手は、指数またはレートに応じて決まるものではない変動リース料が大部分を占めるリースについて、販売型リースではなくオペレーティング・リースとして分類および会計処理し、変動リース料による収益を稼得した期間に認識します。

ASC842によれば、変動リース料は貸手が稼得した期間に収益として認識されるため、貸手は、重要な変動リース料を伴う収益性の高い販売型リースについて、リース開始時に損失を認識する場合があります。FASBの提案によって、開始時にそのような損失を認識する必要性が回避され、取引の基礎となる経済性がより良く反映されます。

- リース負債を再測定する借手のオプション

借手は、将来のリース料の基礎となるレートまたは指数の変更が生じた日に、リース負債を将来に向かって再測定するエンティティレベルの会計方針を選択できます。

ASC842は、指数またはレートの変更による将来のリース料の変動を、発生した期間に変動リース費用として計上することを要求しています。IFRS第16号「リース」は、将来のリース料の基礎となるレートまたは指数の変更が生じた場合、リース負債を将来に向かって再測定することを借手に要求しています。米国会計基準 (US GAAP) と国際財務報告基準 (IFRS) を適用する報告企業は、この2つの基準の差異によって、その適用に過度なコストおよび複雑性が生じると考えています。FASBの提案は、費用対効果が最も高い会計方針を選択する柔軟性を認めるものです。

- リース契約の範囲を減少させる条件変更

貸手および借手は、個々のリース資産または構成要素のリースを早期に終了するが、同じ契約に含まれる残りのリース資産または構成要素には経済的な影響を及ぼさないリース契約の修正について、条件変更の会計処理を適用することが免除されます。

複数の資産 (例えば、マスターリース契約) または複数のリース構成要素 (例えば、オフィスビルのフロア) を使用する権利を借手に与えるリース契約について、その権利の一部を早期に終了する条件変更が行われた場合、ASC842は、報告企業に対し、条件変更日の前提 (例えば、経済的耐用年数、公正価値、割引率) を用いて、将来に向かって残りのリース資産またはリース構成要素を再分類および再測定することを要求しています。借手および貸手は、こうした会計処理の適用は負担が大きく、過度なコストが生じると考えています。また、経済的に影響が生じていない場合でも、残存するリース資産またはリース構成要素の分類および将来に向かっての会計処理が変更される可能性があります。FASBの提案は、このような問題に対応するものです。

## なぜ重要なのか

FASBが提案する解決策は、財務諸表作成者の収益およびコストの認識パターンおよび時期に影響を与え、適用に係るコストおよび複雑性を削減します。

## 次のステップ

本公開草案に対するコメント募集の期限は、2020年12月4日です。PwCは、来年初めに会計基準アップデート(ASU)が最終化されると見込んでいます。FASBは、受け取ったフィードバックを検討した上で、公開会社および非公開会社の発効日を最終決定します。本公開草案は、すでにASC842を適用している財務諸表作成者に早期適用を認めることを提案しています。

© 2020 PwC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC Network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors



当該和訳は、英文を翻訳したものですので、和訳はあくまでも便宜的なものとして利用し、適宜、英文の原文を参照していただくようお願いします。